

過ぎず

夏休みを楽しく

交通事故の防止

子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で、六割を占めます。次いで「自動車の直前直後の横断」、「信号無視」、「路上遊戯」の順となっています。

夏休みは、ふだんに比べると家の外で遊ぶ時間が長くなりま

す。

お子さんには次のようなことを教えてあげてください。

- ▼飛び出すな
- 広い道は自動車がたくさん通ります。細い道から広い道に出るときは、自動車が来ていないかよく確かめましょう。
- ①手前で必ず立ち止まる
 - ②右から自動車がきていないかよく見る
 - ③左から自動車がきていないかよく見る
- これらのことは、普通に歩いて

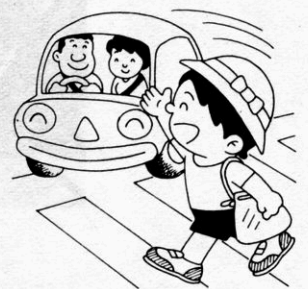


いるときは簡単なことかもしれない。でも、ボールを追いかけて、友達と遊びに夢中になっているときなどは忘れてしまうことが多いようです。注意しましょう。

左右を確かめたくても、へいがあつたり、自動車が止まっただけで見えないことがあります。そんなときは、耳をすましてみよう。近づいてくる自動車の音が聞こえます。それから、見やすい所まで進んで、自分の目で確かめましょう。

▼運転手さんの目をみる

目の前の信号は赤から青に変わりました。さあ渡りましょう。でも、すべての自動車が完全に止ま



ってしまおうわけではありません。右や左に曲がる車が、あなたの渡ろうとする横断歩道を通るので、運転手さんの目を見て、車が止まったのを確かめて渡りましょう。どんな人がどんな自動車を運転しているか、よく見ると楽しいですよ。

夏休みに覚えよう

ら急に赤信号に変わるとあぶないからです。



▼信号の意味を知ろう

道を渡ろうとしたら、信号が黄色になっちゃいました。さあ、どうしましょう。赤に変わる前にさっと渡ってしまいませんか。それはだめですよ。次の青信号まで待ちましょう。

ついたり消えたりしている青信号や黄色の信号は「注意」の意味。赤に変わりますよ注意してください。青信号か

▼自動車は後ろにも動く

道路や空き地に自動車が止まっていることがあります。その周りで遊ぶことはありませんか。遊びに夢中になっているうちに運転手さんが自動車を動かそうとすることもあります。

特に自動車の後ろにしゃがみ込んでみると、運転手さんにも分かりません。自動車は後ろに動くこともあり、とても危険です。道路で遊ばないのはもちろん、自動車の周りでは絶対に遊ばないようにしましょう。

思いやり みんなのための交通安全



8月11日～8月20日

夏の交通安全健民運動

きょうから実践 シートベルトの着用を